

町の木・モチノキ



広報

はせみ

平成
2年 3月

No.325

町の人口 (2月末)

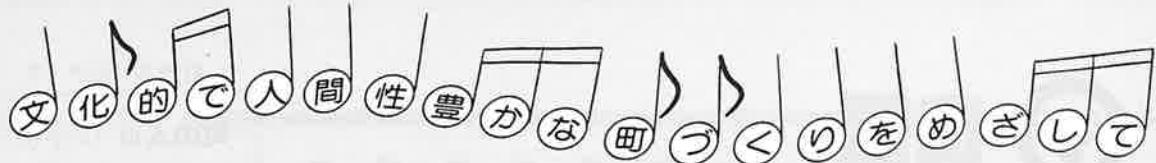
- ・総人口 15,972人
- 男 7,688人
- 女 8,284人
- ・世帯数 4,032世帯
- ・転入30人・転出29人
- ・出生16人・死亡10人

町の花・ツツジ



皿山保育所にて

5だんみさりができました



児童合唱団

1月から6曲の組曲“日記の歌”に挑戦しました。残念ながら“水曜日”的曲は時間が足りなくてできませんでした。

現在、62名の団員で頑張っています。

第二回田民音楽祭が、一月二十五日、田公民館で開催されました。
今回は、京都からチエロ奏者の河野文昭さん、川棚町から男性コーラスのオールドダックスのみなさんを招き、町内からは、中学校吹奏楽部、児童合唱団、生田流箏曲宮城会、コール波佐見のみなさんが出演しました。
会場に詰めかけた約一百八十人の聴衆は、披露された合唱や演奏に聞き入っていました。

中学校吹奏楽部

現在46人の部員は、三浦先生や池田さんの指導のもと毎日頑張っています。

今回は、マーチ「すてきな日々」行進曲「星条旗よ永遠なれ」などを演奏。



生田流箏曲 宮城会

生田流箏曲波佐見宮城会は発足13年、会員一同ささやかながら楽しく活動を続けています。今回の演奏曲「春の宴」は、琴、尺八の合奏曲で明るい春を表現しています。





オールド ダックス

昭和61年に発足し、当時の会員に年輩者が多かったことから“オールドダックス”と名付けました。現在24人の会員で、長崎県内では3つしかない男声合唱団です。

コール はさみ

昭和58年結成、県ママコーラス大会に3回参加、昭和62年には東京混声合唱団と共に、今回は、「ことばってすてきなもの」「秋の雲」を、さらにオールドダックスとの混声で「西海讃歌」などを歌いました。

チエロ奏者 河野文昭

1956年生まれ。高校から竹内良治氏に師事。79年京都市立芸術大学卒業。京都音楽協会賞、安部賞を受賞。81年日本音楽コンクール第一位。現在、ソロをはじめコンチェルト、アンサンブルなど各地で活躍中。



わが町の文化

「文化が求められる時代になった」高度成長を果たした我が国では人々の生活もかなり安定し、ゆとりのある生活が生まれてきた。それに伴い休日などの余暇をどのように過ごすかもまた一つの問題となってきた。それは、レジャーや家族との団らんの時間であったり、スポーツを楽しんだり、人それぞれにいろいろなことをしている。

文化活動もその中の一つで、最近は町内で行事やクラブ活動が活発になっている。音楽鑑賞会、観劇会、文化祭、講演会など、町内でも数多くの催しが行われている。その他にも、サークル活動を活発に行っている団体が数多くある。

文化協会には町内のおよそ七百人が登録している。同じ楽しみを持つ人たちが集い、語り合うことによって、その楽しみはさらに大きなものになる。「暇はつくり出すもの」一時間でも暇をつくり出して、自分がしたいことをすれば気分転換にもなり、仕事でも発想の転換が得られることがある。

渡辺満教育長は、「本町では、『文化的で人間性豊かな町づくり』をめざし、優れた芸術鑑賞機会の拡充と、自らも参加する文化活動の推進に努めている。町民のみなさんの芸術に対する関心と、芸術鑑賞力の向上、情操の育成が図れるよう努めたい。」と話す。

若者へのメッセージ

ヤングセレモニー'90

10,000個の風船パワー

ヤングセレモニー'90
今年高校を卒業する人を対象に、「青年・社会人への仲間入りを祝い開催されました。」
「ロックブループ」「フラチナイト」は「あの頃のように」など六曲を演奏。広島大学の土井利樹教

授は、「あなたの出番」と題して「若い人は、身の置きどころを早く見つけてください。青年団のこのパワーの中にそれを求めていいんじゃないですか」と話していました。



インタビュー

エネルギーあふれる青年団だが、団員不足も深刻だ。若い人たちの入団を心待ちにしている現在の状況は……。



青年団長の

山添和明さん

(宿郷)

昔は青年団が若い人の集いの場になっていましたが、社会の変化により、それがすこしづつ変わってきました。

青年団も変換期を迎えてい

るんです。以前は、フォークダンスで仲間づくりをし、それが楽しみでもあったんですけど、今はそうはいきません。

現代に合ったものをやる必要

があるんです。いなかくさい青年団をナウイものにしていく

こうと思っています。「青年団」の名称変更も含め、時代に合った青年団づくりをすすめていかなければならぬでしょうね。

個人的には、仲間づくりができるたし、実際多くの友達ができるよかつたと思っていま

今年初め企画された「ヤングセレモニー'90」「仮装大賞」は体育センター内に特設会場を設置して開催されました。屋根はすべて風船でつくられ、一万個が使われました。風船は十日ほど前から膨らまし始めて準備したもので、青年団のパワーが感じられました。

「仮装大賞」は今年が二回目。テレビではおなじみのこの大賞も市町村では珍しいもの。今回は、九組が出場し、アイデアいっぱいの出し物が披露されました。



アイデア いっぱい 仮装大賞

「やわらか頭してまつか？」と開かれた仮装大賞。今年は9組が出場し、賞金10万円を目指してそれぞれに頑張りました。

奇知に富んだアイデアいっぱいの出し物ばかりで「アスパラガス」や「入学祝」「顔」などが披露されました。



青年団で庶務を務める
西川みどりさん

(中尾郷)

责任感や協調性も自然と身につき、人間的にも成長できただんじゃないでしょうか。とはいっても、団員が減少し

ている現実はあるし、今後は青年団に対する意識を変え、魅力ある青年団づくりをしていきたいと思っています。

家にいるだけでは経験できないものがあります。友達の幅が広くなるし、明るい社会づくりに参加できます。人前には立つて話せるようになりますね。

今は、女性が少なくて十五人くらいしかいません。もつと仲間が増えたらいいんですけど……。親の理解は必要ですね。催し物の準備などで夜遅くなることもありますし、親に反対されだめというの

がほとんどです。もっと本人に積極的ななつもらつたらいいんですけどね。歓燈祭の練習とか準備は大変ですよ。ただ、そういった経験が結婚式などで役に立つし、自分自身のためにもなっています。今の青年団は行事に無理があるようです。一人ひとりの負担が大きいですから。今後は、団の方針そのものを見直す必要があるでしょう。



まなづる、波佐見田原でひと休み▶

出水平野で冬を過ごしたつるたちが、シベリアなどへ帰る途中波佐見にも立ち寄るようになっています。

昨年、初めて飛来したまなづるが休んだ場所をおぼえていて、今年も休息したものと思われます。

数千羽の旅をする渡り鳥。

疲れて休んでいるとはいって、警戒心は強く、人の気配や音をたてるつるたちは、長い首を伸ばしてあたりをキョロキョロ見渡します。つるの性質をよく知らない人は、近付いて写真を撮ろうとしたりしますが、つるたちには迷惑のようです。わたしたちは、遠くでそっと見守ってあげるのがよさそうです。



◀高かったパソコン人気

町公民館主催のパソコン・ワープロ教室が、波佐見高校で開かれています。

今回の募集定員はパソコンだけの24人でしたが、最終的には64人の応募があり近年のOA機器の普及で人気の高いものとなりました。こうした事情から、波佐見高校の協力を得てワープロ教室も同時開催することになり、19歳から64歳までの男女47人が受講しています。

きれいな花を育てるために▶

緑の少年団では、今年もみんなの目を潤すきれいな花を咲かせようと、花壇の堆肥づくりを行いました。

堆肥づくりは落ち葉拾いから。鴻ノ巣公園に出掛けビニール袋に40袋の落ち葉を集め改善センターへ。早速米ぬかや油かすなど混ぜ合わせ、6月の苗植えに備えていました。

夏には、きれいな花壇が見られることでしょう。



おおかみは人気者▶

波佐見子ども劇場では、自主活動として2月20日の農村環境改善センターをはじめ、2月23日に皿山公民館、2月27日に内海産業会館、3月2日に永尾公民館で自主公演を行いました。

今回は、町公民館の移動図書館も同時に開催され、絵本の読み聞かせ、スライド、パネルシアター、人形劇が集まつた多くの子どもたちを前に演じられました。

内海産業会館には約140人の親子が集まり、人形劇「3匹の子ぶた」に出てくるおおかみは、子ぶたたちには怖がられても、会場の子どもたちには人気者になっていました。



◀「かまくら」を見ようかい —どと1,300人—

音楽劇「かまくら」が、2月9日、勤労者体育センターで公演され、親子など1,300人が鑑賞しました。

自然保護を訴えるストーリーに、小さな子どもたちには少し難しかった内容も、森の動物たちのしぐさに盛んに歓声をあげていました。

一日早いひなまつり▶

皿山保育所では、3月2日、一日早いひなまつりを行い、歌やお遊戯などで楽しいひとときを過ごしました。

ひな段には、子どもたちの手作りのひな人形が飾られ、冠を頭にした園児30人の表情はいつにもましてにこやかでした。



さんせの
アボーツ

町壯年駅伝大会

優勝は村木A

湯無田の五連霸阻止

スタート
参加数が増え
窮屈になった



優勝の村木Aチーム

舞親会⑯稗木場B
辺田A⑯三股壯年會⑰湯無田B⑯折
会⑯皿山紅組⑮岳
宿A⑯宿、竹馬会
平野⑯川内B⑯鹿
宿A⑯宿、下不
鬼木A⑯宿、鹿
山A⑯村木、下不
動佐⑯稗木場M⑯

第十五回町壯年駅伝大会が二月二十五日、大会史上最多の七十四チームが参加して開かれました。三十歳以上であることが參

加条件となつてゐるこの大会も、年々参加数が増え、史上最高だった昨年を今回はさらには五チーム上回りました。壮年層の意氣盛んなところを示す大会となつています。

レースは、南小学校前をスタート、宿八島、山角などを通つて農村環境改善センターがゴールの七区間、九・六キロのコースで健脚が競われ、約五百人の選手は沿道からの盛んな声援

を受け、懸命に力走しました。
「一番安定している」と前評
判の高かった村木Aが一番最
初にゴール。五年連続の優勝
をねらった湯無田Aは二位と
なりました。

主な結果は次のとおりです

① 村木 A 30分33秒	(大全新)
山下憲治	田嶋久喜、細川和
徳、間繁春、中尾土美、浜本	
秋人、一ノ瀬秀隆	② 湯無田
A 31分13秒	③ 永尾 A 31分38秒
④ 協和晴	32分22秒 ⑤ 稗木場 A
32分56秒	⑥ 志折 A 33分34秒 ⑦
井石バラ	⑧ 折、江良山 A ⑨
野々川 A ⑩	乙長野 A ⑪ 金、金

主な結果は次のとおりです

①木下 A 3分3秒
 ②木村新
 ③山下憲治、田嶋久喜、細川和
 徳、間繁春、中尾士美、浜本
 秋人、一ノ瀬秀隆) ②湯無田
 A 31分13秒③永尾 A 31分38秒
 ④協和晴32分22秒⑤稗木場 A
 32分56秒⑥志折 A 33分34秒⑦
 井石バラ⑧折、江良山 A ⑨
 野々川 A ⑩乙長野 A ⑪金、金
 峰会 A ⑫田、大平
 クラブ A ⑬甲長野

折、小熊二十日会
△特別賞△大会賞=岳辺田
（村木A）△最高年齢賞=村
木スープーマン（合計年齢三
百六十七歳）△敢闘賞=平井
道明（中尾C・55歳）坂口袈
裟夫（小樽A・52歳）中村康
男（志折C・54歳）△十五回

出場＝豊田利行（湯無田A）
福田博章（金、金峰会B）前
川幸生（金、金峰会C）木島
征治（折、山崎）中尾士美（村
木A）一瀬良孝（村、上不動
佐）梅沢重人（同）田崎信吉
(稗木場M) 小田正年（岳辺
木A）石峰邦行（岳辺田B）

クラブ紹介

波佐見バスケットボールクラブ

バスケットクラブは、現在男女合わせて十五人ぐらいで活動していますが、ここ数年間は部員の人数が少なくて困っています。別に男子部員が悪いのではないけれど……？女子部員はほとんど壊滅状態です。バスケットはとてもハードなスポーツに見えますが、思っているより楽しくやれるので、初



湯無田スポーツクラブ駅伝

湯無田スポーツクラブでは二月十一日、会員の体育振興相互の融和親睦、体位の向上を目的に駅伝大会を開催しました。

オープニングを含めて十チームが参加したこの大会は、昭和陶器前をスタート、東小学校前がゴールの七区間九キロのコースで健脚を競い、九連Aが優勝しました。

△成績 ①九連A 28分55秒 ②大日30分44秒 ③十連30分49秒
④レッドスターズ ⑤太陽 ⑥ガツチヤマンA

▶おわり ■ 2月号の波佐見一周駅伝大会記念表彰で、井村博信とあるのは井村俊彦さんの誤りでした。おわりして訂正します。

土地月間

土地は限りある資源

みんなで生かし 豊かな未来

土地については公共の福祉が優先します。

土地は、現在だけでなく将来の国民にとっても限りのある貴重な資源です。国民の生活や仕事にとって不可欠のものであるだけではなく、また、ある人の土地の利用の仕方は周囲の人達に大きな影響を与えるものです。さらに、土地の価格は道路や鉄道の整備などによって変わるものであります。

このように、土地は、「公共」の利害に密接に関係する特性を持っています。

このため、土地については公共の福祉が優先されることが必要であり、土地の取得、利用、処分に当たっては、公共の福祉のために土地の特性に応じた制限や負担が課されることが必要となります。

土地は適正に、かつ計画に従って利用されることが必要です。

土地は周囲の土地利用の状況を始めとするその地域の諸条件に応じて適正に利用されてこそ国民の利益を増進させるものなのです。

また、お互いの土地利用が対立したり、地域の土地利用が混乱したりすることを避けて適正で合理的な土地利用を実現するためには、土地利用についての計画を作り、土地の利用はその計画に従って行われることが必要です。

投機的な土地取引は行われてはならないものです。

土地が、将来他の人へ売って儲けを得ることを目的として取引されると、仮需の増加や高値取引の横行により地価が高騰したり、土地がなかなか利用されずに土地が遊休化するといった弊害をもたらします。

このため、土地が投機の対象として取引されることはあってはならないのです。

価値の増加に伴う利益に応じて適切な負担をしなければなりません。

土地の価値は、道路や鉄道の整備や、そこに建てるこの出来る建物の大きさや高さなどに関する規制、その地域に産業や人口が集まってきたりといった外部的な原因によって値上がりすることがほとんどです。

このため、土地の価値の増加は社会へ還元されることができます。

土地の評価などについて、次のとおり無料相談会が開かれます。

日時 4月2日(月) 10時～16時

場所 県庁第一別館会議室

今の子どもたちにとって、になるのでしょうか。テレビなしの生活は、とうてい考えられません。子どもたちの遊びが、戸外から家の中へと移った大きな原因として、テレビ視聴の習慣化が考えられます。テレビを見ていれば危険もなく安心だと思っている親が多くなったこと、核家族化が進み、両親とも働きに出る家庭が多くなり、家でポツンと過ごす子どもはついテレビを見てしまう傾向

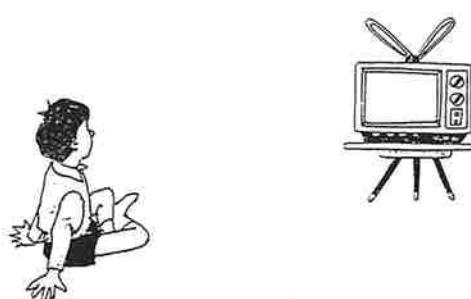
子どものにとつてテレビは、いろいろなマイナス面もありますが、一方では次のようなプラス面もあります。
一、様々な情報を得る。
二、数字や文字、言葉を覚える。

三、珍らしい動物や外国生活などの間接的な知識が豊富になる。
四、人気番組を話題にして、友達と遊ぶことができる。
これから子どもは生涯

「テレビ」と接していくことになるでしょうから、テレビの望ましい見方を今から積極的に教えていく必要があります。「テレビとつきあう要点は「けじめをつけて見る」とです。できるだけ、親も一緒に見て感想を話し合う。一緒に見ることができなかつたら、内容をたずねてみると、ねてみる。

三、子どもと話しあつて、

曜日によつて見る番組を決める。
四、一日の見る時間は、二時間以内とする。
まず、要点の一、二を続けていくうちに、きっと理解の仕方も変わつていき、テレビを通して親子の会話や遊びが出てくると思います。そうなつたら、三、四についても無理なくできるのではないか。
テレビをつけっ放しにする傾向がある場合は、是非見たい番組だけを見る、それ以外はスイッチを切つてみてはどうでしょう。



今年も A ソ連型、A 香港形と強力なインフルエンザが流行し、かなり老人子どもなど被害が出ています。読者の中にも高熱・咳・下痢症状を伴った強力なインフルエンザで苦しんだ人も数多くあられることがあります。幼児乳児においては、仮性コレラといつて脱水症状を起こし死亡する例もあり、今年の流感はひどいものでした。三月までは続くと思いますが終末になつて予防方法を書くのは多少遅すぎると思いますが、一通り新しい面白い情報があつたので書いてみました。



病院一ヶ月 その48



私たちの願いは、何といつても健康ですね。

でも、ちょっとした油断でいろんな病気やけがに見舞われることがあります。

こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病気やけがに関する心がけや応急措置などについて、ご意見をお寄せいただき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

流行性感冒の予防について

東彼医師会
山本尚司（川棚町）

侵入して来たウイルスに対抗しようというのが最も普通の治療法でしかありません。従つて侵入する機会ができるだけさけること、また処置を充分にすることによつてかなり防止できると言われています。まず流行時は人ごみの中にあまり行かないこと、この時は

時に力をつけます。ですから部屋は暖かく、湿度を保つよう心掛けるのも大切なことです。昔はヤカンの蓋をあけ、蒸気を出していたのを思い出します。最近のニュースではお茶・紅茶を含めてかなりうまい状態でも、ウイルスが粘膜に着床し増殖することを防止

咳をしている人が必ずいるものです。咳をする時の風速は約三十^{cm}/秒といわれていますから

できるといわれています。つまり、ウイルスには突起物があり、これが粘膜につき易くなつて

力を持つて周りの人に感染します。ですから咳の出る人はマスクをして人中に出るべきです。かかっていない人は人ごみから、あるいは学校・職場から帰った後はまず手を洗うこととうがいをすることです。就寝前にも、必ず行ってください。冬は空気が乾燥していて、ウイルスは低温・乾燥

包みこんで口腔粘膜などにウイルスが着床できなくなり、発病しなくなります。番茶でも残りものでうがいをしたら今後の感冒にも随分役立つと思います。来年あたり新しいのがいグスリとして発売予定だそうですから、今年早めに実行し、最後の感冒にかかるないよう元気にお過ごしください。

健康テレフォンプログラム

曜	月	3	月
月		アニサキス症(急に胃が痛くなった時)	
火		みつ口	
水		子どもの嘔吐は危険信号	
木		のどがつまつた感じ	
金		脳死	
十・日		腎臓移植	

曜	月	4	月
月	寝汗		
火	手のしびれ②胸廓出口症候群		
水	夜泣き		
木	お年よりのかゆみ		
金	歯に寿命はあるか		
土・日	婦人のおりもの		

長崎 0958-26-5511
佐世保 0956-23-4300
壱岐 09204-7-5556

「母親教室の健康婦」

妊娠した人は自分の居住地の役場で母子健康手帳の交付を受けなければなりません。

波佐見町では、毎月第1・第3月曜日に町公民館で母親教室を開催し、母子健康手帳を交付しています。

この手帳は、妊娠中の母親の健康状態から児の小学校入学までの成長の記録や必要な予防接種の記録までできるようになっています。

手帳交付時に妊娠および乳児が無料で健診を受けられる“一般健康診査票”も配布しています。



4月の母親教室日程

波佐見町では、毎月第1、
第3月曜日に町公民館で母

妊娠中の異常を早期発見し早期対応により健康な赤ちゃんを出産し育していくためにも、まず、母子健康手帳の交付を早めに受けるようになります。

通信制訓練

(1級・2級技能士課程)

生産現場の指導的立場にある技能労働者および中堅技能労働者が行う仕事の職種別専門知識を、系統的に幅広く習得するために通信講座が実施されています。

1. 訓練科

- (1級) 機械加工科、仕上げ科、板金科、配管科、機械・プラント製図科、建築大工科など
- (2級) 機械加工科、仕上げ科、板金科、塗装科、配管科、鉄工科、建築大工科、建具製作科、印刷科、ブロック建築科、左官科など。

2. 受講資格

実務経験のある人（1級については、修了時に1級技能検定の受検資格を得られる人）

3. 申し込み

いつでも受付けています。

4. 受講料

1級 8,240円 2級 6,180円

5. 特典

修了者は、技能検定の学科試験が免除されます。

受講資格など詳しくは、佐世保技能開発センター（☎58-3118）におたずねください。

経理事務技術講習会

婦人の就業を有利に展開するため、経理事務の初心者を対象に技術講習会が開催されます。

- 1. 講習科目 経理事務（簿記、珠算、ワープロ）
- 2. 募集人員 30人
- 3. 講習日時 4月23日～6月1日間の22日間
9時30分～15時30分
- 4. 講習場所 サンライフ佐世保（佐世保市稻荷町）
- 5. 受講料 無料（教材費は自己負担）
- 6. 受付期間 3月23日から定員に達するまで
- 問い合わせ先 長崎県婦人就業援助センター
長崎市茂里町3-24
(☎0958-46-9030)

あ～～い

今年の陶器まつりは

4月29日～5月5日

ですよ

みんなにもおしゃててね



研修生募集

ロクロ・絵付け

平成2年度伝統的工芸品産業振興事業による研修生を次の要領で募集します。希望者は、期日までに波佐見陶磁器工業組合に申し込んでください。

- ▶ 募集期間 3月20日～3月31日
- ▶ 研修期間 4月10日～平成3年3月31日
- ▶ 研修資格 波佐見焼産地に従事する人
- ▶ 研修場所 陶芸の館 研修室

1. 絵付研修生

- (イ) 研修部門 染錦
- (ロ) 募集人員 30名
- (ハ) 受講料 毎月1,000円



2. ロクロ研修生

- (イ) 研修部門 手造り成形
- (ロ) 募集人員 15名
- (ハ) 受講料 每月2,000円

詳しくは、波佐見陶磁器工業組合（☎85-3003）におたずねください。

自衛官募集

2等海・空士（婦人）

- 受付 3月1日～5月31日
- 資格 18歳以上25歳未満の女子
- 試験（前期） 6月8日（金）
- 試験場 大村駐屯地
- 申し込み・問い合わせ先
自衛隊大村募集事務所
(☎0957-52-6217)

海技免状の引き換え・更新

四級小型船舶操縦士の海技免状は、昭和63年4月から5年間のうちに免状交付年月ごとに期間を定めて、新しい様式の免状に引き換えが行われています。

平成元年度は、昭和51年1月1日から昭和51年9月30日までに交付を受けた人が対象になっています。3月31日までに新様式の免状に引き換えを行ってください。

また、昭和51年10月1日から昭和52年9月30日までに交付を受けた免状は、4月1日から平成3年3月31日までに引き換えを行ってください。

詳しくは、長崎海運支局船員課（☎長崎②4403）におたずねください。

平成2年度

労働保険料の申告・納付は

5月15日までに!

労働保険料（労災保険と雇用保険）の申告納付手続きは、4月1日から5月15日までです。

申告書は、4月上旬にはみなさんのお手許に届くよう送付しますので、同封されているパンフレットなどをよく読み、期限内に「申告・納付」してください。

※申告納付についての問い合わせ先

長崎県労働部雇用保険課（☎0958-22-0694）
長崎市江戸町2番13号

長崎労働基準局（☎0958-46-6343）
長崎市岩川町16番16号

旅券申請が変わります

海外旅行をするときの旅券の取扱いが変わります。旅券法が改正されたため、4月1日以降の申請分から適用されます。

☆主な改正内容

- ①原則として一往復用旅券が廃止され、5年間有効の数次往復用旅券だけになります。
 - ②代理申請の範囲が拡大され、申請者が指定した人であれば幅広く認められます。
 - ③合冊制度は廃止されます。
 - ④旅券申請に際して、「渡航費用の支払い能力を立証する書類」が不要になります。
 - ⑤身元確認の取扱いが一部変更されます。
- 詳しくは、県庁国際交流課旅券専外班（☎0958-24-1111 内線2087）におたずねください。



交通事故巡回相談

開催日 3月23日(金)
4月27日(金)
時間 10時～16時
開催場所 川棚町役場

国民年金保険料

4月から8,400円

国民年金の保険料が、4月から8,400円（現行8,000円）に引き上げられます。付加月額は8,800円（現行8,400円）です。

保険料を納めずにいると、万一の事故のとき障害基礎年金や遺族年金などを受けられないばかりか、将来、老齢基礎年金さえ受けられないこともあります。

なお、生活が苦しくて保険料を納められない人は、保険料を免除する制度もあります。

詳しくは、役場年金係におたずねください。

法律相談

「弁護士に相談したいがどこに行ったらよいのかわからない」「多額の費用がかかるのではないか」などの心配で、法律専門家である弁護士に相談する機会を持てない人も多いようです。

しかし、初期の段階で弁護士に相談しておけば紛争を未然に防止できたのではないかと思われる事件も多いようです。

そこで、県弁護士会では、有料および無料の法律相談を次のとおり受けています。

1. 有料法律相談（料金5,000円、電話予約制）

日時 毎週土曜日13時～16時
場所 佐世保福祉会館
(佐世保市八幡町6-1 ☎23-3174)
2. 無料法律相談

日時 每週火曜日13時～15時受付
場所 長崎地方裁判所1階弁護士控室
(長崎市万才町 ☎0958-24-3903)
3. 消費問題無料相談

日時 每月第2水曜日13時～16時
場所 長崎県生活センター（長崎市大黒町3-1）

◎予約・問い合わせ先

長崎県弁護士会佐世保支部（☎22-9404）

町の工事

2月分の町の工事発注状況をお知らせします。
(建築関係)

- 町道下ノ名線改良工事 5,253千円（百武建設）
- 町道山ノ上線改良工事 4,944千円（山栄建設）
- 平野地区防火水槽新設工事 3,708千円（松下建設）
- 鴻ノ巣公園防球フェンス工事 1,030千円（小佐々建設）
- 町道井石本線側溝整備工事

- 1,545千円（川内建設）
- 内ノ波防火水槽有蓋化工事 1,133千円（山記建設）
- 横尾地区防火水槽新設工事 3,193千円（恋塚建設）
- 町道鹿山飛瀬道路改良工事 4,738千円（井石建設）
- 町道榎ノ本線補修工事 1,596千円（谷村建設）
- 今熊地区防火水槽新設工事 4,429千円（恋塚建設）
- 町道三股線一部改良工事 1,287千円（百武建設）
- 町道横枕線歩道整備（植栽）工事 2,163千円（金華園緑化）

来月の納金

- 国民年金保険料
 - 水道使用料
 - 固定資産税

○お見舞返し
○宿郷
○金一封
匿名希望者

御尊父故莊 中尾鄉	川内鄉 谷村	川添 谷村	関藏様 シエ様	君代様
御主人故川添兼貞様 井石鄉	御主人故谷村惣一様 中尾鄉	御主人故山口 谷村	御主人故山口 谷村	君代様
御尊父故谷村勘一様 折敷瀬鄉	御母堂故島尾シカ様 隆幸様	御母堂故島尾シカ様 宿鄉	御主人故島尾シカ様 永尾郷	川内鄉
御主人故田崎謹語様 中尾郷	御主人故福崎幸太郎様 糸子様	御主人故福崎幸太郎様 井石郷	御主人故富永靜馬様 皿山郷	川添 谷村
御尊父故太田稔様 石多加代子様	御主人故平野直一樣 平野ミヤ子様	御主人故平野直一樣 平野ミヤ子様	御主人故平野直一樣 平野ミヤ子様	シゲ様

善意の窓

○香典返しにかえて

ストップ ザ・交通事故

1月から2月末までに
発生した町内の事故の状
況を知ります。

- ・発生件数 4件(-1)
 - ・死 者 0人(±0)
 - ・傷 者 5人(-4)
 - ・物 損 34件(+11)
 - ・飲酒運転検査 2人

() 内は昨年同期比

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

平尾 昭仁 小樽郷
松下 明美 川棚町

二 結婚おめでとう

2月号で
水上絵理とあつたのは、
水上絵里の誤りでした。
おわびして訂正いたしま
す。

大村東彼地区農業振興協議会主催による土づくり推進大会が、二月十六日東彼農協本所において開催されました。



知事賞受賞

野々川堆肥利用組合

この三ヶ月は、近年農業の生産基盤である農用地の地力が低下し、農作物の作柄の不安定、品質の低下等を招いていることから、土づくりの重要性について更に一層の深い認識と土づくりの機運を高めるために実施されています。

ールにおける受賞者の表彰式
が行われ、集団の部において
野々川堆肥利用組合が、最優
秀賞と併せて、長崎県知事賞

河嶋綱次郎	森	豊田	松永	池田	島尾
林田シヅヨ	五代司	善吉	京一	カズエ	秋義
稗木場郷	稗木場郷	鬼木郷	井石郷	永尾郷	秀
稗木場郷	稗木場郷	折敷瀬郷	井石郷	永尾郷	秀
89歳	76歳	81歳	81歳	91歳	79歳

おくやみ申し上げます

朝長 康弘 川棚町
泉 奈穂子 岳辺田郷